

六甲アイランドCITY自治会 3月度役員会 議事録

開催日時 平成15年3月15日 10時00分～11時30分

開催場所 RICふれあい広場 ホール

役員総数 52 人

出席者数 30 人(委任状提出者 0 人)

報告事項

RICシティヒルウォーク(3/9)について (古久保事業部長)

小雪ちらつくあいにくの天気であったが、335名の参加があった。

防災リーダー研修(3/2)について (近藤副会長)

講演(演題:電気火災)と実習(消火器取り扱い、ロープ締結等)が行われた。「とっさの時の初期活動が大切」との説明があった。

防災マップ作成について (近藤副会長)

3月29日に最終の会合をもって完成予定。島内の各戸に配布。

討議事項

第12期予算案 寄付金について (稲荷会長)

自治会予算で拠出している寄付金(日赤)について説明があった。

寄付金の種類としては、赤い羽根共同募金(10月)、年末助け合い(12月)がある。他に日赤基金(社債)(5月)がある。

自治会からは、赤い羽根募金(10万円)、年末助け合い(3万円)、日赤基金(2万円) 合計15万円を寄付している。(2002年度)

一方、年末助け合いから島内の団体(両福祉センター等)・個人(寝たきりの方々、交通遺児等)へ、これらの募金から約30万円が還元されている。

当自治会としては、募金の本来の趣旨に沿って、自発的な取り組みを中心にしていくこと。来期予算では2万円減の13万円で予算計上することを提案。採決の結果、賛成多数でこれを承認した。

また募金活動においては、われわれの募金が島内にも還元されていることを、広報活動を通じ、啓蒙していくべきとの意見があった。

自治会規約に表彰規定・弔事規定を付加する件 (稲荷会長)

現在、功労のあった自治会役員への褒賞に規約上の定めがなく、そのつどケースごとに決定していた。又、弔事においても同様に個別に対応していた。これを以下の通り、規定化したいとの提案があった。表彰規定：自治会の発展向上、事業達成の為に貢献し、特に業績の著しい者に、表彰状と記念品(1万円程度)を授与する。弔事規定：役員が死亡したときは、シキミ又は供花を供え、弔電を発信する。(以上規約案の抜粋)

採決の結果、賛成多数でこれを承認した。

RICふれあい広場の税金関係 (中島副会長)

建物が未登記でも課税されるのが通常であるが、RICふれあい広場は、建設経緯から県税・市民税とも現在まで課税されていない。区役所市民活動支援課の助言を受けたので、市税の「減免申請書」を提出する予定である。

夏祭り企画・運営「サポート委員会」立ち上げ(古久保事業部長)

夏祭りを成功させる為、自治会事業部だけが準備するのではなく企画・運営をお手伝いいただく全島的な「サポート委員会」を立ち上げる。メンバーを住民から広く募集したいので、案内ポスターを作成する。特に女性の積極的な参画を希望する。

第1回のミーティングは、4月5日 13時より RICふれあい広場にて

その他

* W4渋谷委員より、「野良猫対策」の匿名文書の紹介があった。

自治会としては、この問題に対しては関心を持ち続けること。又猫の病気に関しては、知識として把握していく必要があり、環境部会が、その任に当たること

とした。

* 近藤副会長より、本来街区の自主活動ではあるが、各街区で防災訓練を実施して欲しいとの要請があった。この際自治会より1万円を助成する。申請書の提出が要件となる。

* 総代会予定 2003年7月6日(日) 10時～ RICセントラルタワー3階

* 4月役員会 4月26日(土) 会場セッティング当番街区 E8, E10

作成日 平成15年3月15日

作成者 村信 政幸

議事録署名人 中島 淳

議事録署名人 近藤 幸生